



玉川村立  
**玉川第一小学校**

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年2月4日  
No. 28  
文責:校長 酒井

学校だより

# 玉一っ子通信



## 「全集中! 豆の呼吸、巻の型」

「福は〜うち、鬼は〜そと〜!」

2時間目の休み時間、今年の「年男、年女」の5年生が2人、校長室にやってきました。

今年の「豆まき活動」は、感染症予防上、大豆をまくだけにしました。昨年までは、拾った落花生を持ち帰ったり食べたりして、それはそれで楽しみでしたが、大豆をまくのが本来の豆まき。新年(旧暦)の**無病息災を願い、禍(鬼)を追い払う年中行事**ですから、正式な豆まきに戻ったと思えば、ご利益もあるというもの。お楽しみの落花生は、クラス担任より直接全員に配られました。また、年男、年女の5年生の粋な計らいで、豆をまくときの口上は人気の「**鬼滅の刃**」風(表題)に、更には全員が袴を羽織っての登場で、各クラスが大いに沸きました。

さて、気が付けば2月。3学期の始業式に「わずか50日間の3学期です、大切にしましょう。」と約束したのはつい昨日のことですが、すでに15日が経過しました。昨日と今日はドキドキの学力テスト。一つのテストで子どもたちの学力を全て推し量ることはできませんが、「**ものさし**」とはなります。学年による発達段階に違いはあるものの、テストに向けて、本気になって練習問題やまとめに取り組んだ時間は決して無駄にはなりません。先生方には、今回の学力テストを「**ゴールとするのではなく、1年間の学習のまとめのきっかけ**」としてほしいと伝えました。

付け焼刃では本当の学力の定着は図れません。学力テストの結果を参考にしながら、まとめの3学期をしっかりと指導していきます。

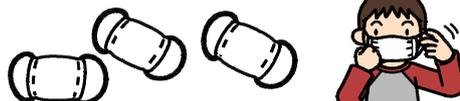


<1年生と一緒に>



<こちらも全集中!?!>

**有効に活用しています。**



今年度配当となった学校保健特別対策補助費ですが、本校では夏に活用した**大型扇風機**、各クラスに配当した**検温計**(非接触型)、**消毒用アルコール**等々、有効に活用を進めてきました。今回、会議用の**アクリル板パーテーション**を購入しました。職員室の教員の机やPTAの集まりなどでの使用を考えています。まだまだ、収束の見通しの立たない感染症です。子ども達の安全と健康のためにできるだけことを行っていきます。とはいえ、こまめな**手指消毒、手洗い、マスクの着用**、そして、**規則正しい生活習慣**は何よりの**ワクチン**です。冬休み明け、毎日の検温を忘れて子ども達が目立ってきています。ご家庭でも大変ですが、改めての感染症予防の徹底をお願いします。

**<ねえ、一緒に遊んで!>**



校長室の窓越しに賑やかな声が聞こえてきます。

「**ゆうびんやさんのおとしもの、ひろってあげましょ…**」

目を向けると、数名の大きな!?6年生の影から、黄色い帽子が見え隠れします。珍しく穏やかな昼休み、おそらく、1年生が6年生におねだりしたのでしょう。「ねえ、いっしょにながなわして!」もしくは、6年生が誘ったのかもしれませんが。

**玉一小の自慢の一つに、縦割り活動**の充実があります。清掃や登下校、児童会のレクレーション等がその一つですが、写真のような姿が理想です。子ども達の学年の垣根を越えてのふれあいは、一緒に遊んでもらった1年生が上級生になったとき…、というようにつながっていくものです。

他の学校でも、コロナ禍で子ども達同士の関わりが希薄になっていると聞きます。大切にしたい本校の自慢であり校風です。